

令和2年度 長野市歴史的風致維持向上計画事業について

資料1

地区	区分	番号	事業名	事業期間	支援事業	国・県等補助率(%)	今年度の事業内容	担当課	ページ
全域	継続	N1	無形文化財支援事業	H25 R4	市単		▶市指定無形文化財保存2団体への支援(補助) ・八橋流箏曲保存会 ・宣澄踊り保存会	文化財課	
	継続	N2	歴史的資源活用コーディネーター派遣事業	H26 R4	市単		▶住民主体のまちづくりを支援するため、歴史的町並みを活かした良好な町並み形成を目指す住民組織等に対して専門家を派遣(重点区域3地区)	都市政策課	
	継続	N3	伝統芸能継承事業	H28 R4	市単		▶次世代への伝統芸能の継承、世代を超えた交流、地域を超えた交流を目指し、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加につなげる。 ・ながの獅子舞フェスティバル ・伝統芸能こどもフェスティバル・ながの獅子舞フェスティバル ・伝統芸能継承事業補助金(補助率2/3 限度額100千円)	文化芸術課	4
	継続	N4	空き家バンク事業	H27 ~	市単		▶空き家を売りたい人、貸したい人に空き家物件を登録していただき、その情報を市の専用サイト等で公開し、空き家の利用希望者へ情報提供する。	人口増推進課	
善光寺・戸隠	完了見込	ZT1	善光寺周辺地域道路美装化事業	H15 R2	街環	50%	▶長野北98号線(御幸坂通り)道路美装化 L=240m	都市政策課	5
	完了見込	ZT2	善光寺周辺地域電線類地中化事業	H17 R2	街環	50%	▶長野北98号線(御幸坂通り)電線類地中化電線類地中化 L=130m ▶長野北122号線電線類地中化電線類地中化 L=27m	都市政策課	
	完了	ZT3	善光寺経蔵保存修理事業	H24 H29	国文	50%	事業完了	文化財課	
	完了	ZT4	中央通り歩行者優先道路化事業	H22 H26	都再	40%	事業完了	都市政策課	
	完了	ZT5	善光寺表参道地域交流拠点整備事業	H26 R2	都再	50%	事業完了	市街地整備課	
	完了	ZT6	戸隠古道現状調査事業	H25 H27	市単		事業完了	都市政策課	
	完了	ZT7	まちづくり協議会活動助成事業	H25 H27	街環	50%	事業完了	都市政策課	
	継続	ZT8	戸隠地域建造物修理修景助成事業	H29 R4	国文	65%	▶伝統的建造物群保存地区内の建造物等の保存修理事業への補助	文化財課	
	継続	ZT9	戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業	H30 R4	街環	50%	▶道路美装化 L=186m	都市政策課	6
	完了	ZT10	景観重要建造物修理助成事業(戸隠地域)	H26 H30	街環・県交	街環:50% 県交:50%	事業完了	都市政策課	
	継続	ZT11	弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	H25 R4	市単		▶弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。	観光振興課	
	完了	ZT12	善光寺本堂耐震補強事業	H26 H28	国文	50%	事業完了	文化財課	
	完了	ZT13	戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業	H26 H27	国文	50%	事業完了	文化財課	
	継続	ZT14	戸隠茅場整備事業	H26 R4	市単		▶戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会の主催で、戸隠スキー場中社ゲレンデに自生する屋根材に活用可能な茅の刈り取りを実施	都市政策課	
	完了	ZT15	歴史的風致形成建造物修理助成事業	H26 H28	街環・県交	街環:50% 県交:50%	事業完了	都市政策課	
	完了	ZT16	戸隠伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査事業	H29 R元	国文	50%	事業完了	文化財課	
	完了	ZT17	戸隠地域耐震性貯水槽整備事業	H29 H30	街環	50%	事業完了	都市政策課	
	完了見込	ZT18	城山公園再整備事業	H29 R2	都再	50%	▶公園整備 A=0.4ha ▶交差点改良 L=30m	公園緑地課	7
	新規	ZT19	善光寺保存活用推進事業	R2 R4	文資・国文	文資:55% 国文:65%	▶保存活用計画策定費用助成 ▶防災施設等整備費用助成	文化財課	
	新規	ZT20	戸隠神社奥社社叢保存活用推進事業	H30 R3	県文	33%	▶保存活用計画策定費用助成	文化財課	

地区	区分	番号	事業名	事業期間	支援事業	国・県等補助率(%)	今年度の事業内容	担当課	ページ
松代・若穂川田	継続	MK1	松代地域道路美装化事業	H16 R2	街環	50%	▶ 松代城跡東側市道美装化について検討	都市政策課	
	完了	MK2	旧松代藩鐘楼広場整備事業	H24 H25	街環	50%	事業完了	都市政策課	
	完了	MK3	小鮎川改修事業	H24 H25	都再	40%	事業完了	河川課	
	完了	MK4	寺町商家(旧金箱家住宅)保存整備事業	H23 H26	都再	40%	事業完了	文化財課	
	継続	MK5	伝統環境保存事業	S59 ~	市単		▶ 伝統環境を構成する歴史的建造物や庭園・泉水の修理修景に対する助成(1件)	文化財課	
	完了見込	MK6	旧横田家住宅保存整備事業	H27 R2	国文	50%	▶ 保存修理工事実施	文化財課	8
	完了見込	MK7	旧文武学校保存整備事業	H23 R2	国文・国際観光	50%	▶ 整備報告書作成、転落防止柵設置工事実施、展示整備業務委託実施	文化財課	9
	継続	MK8	松代町文化財保存活用推進事業	H25 ~	市単		▶ 真田宝物館建替えに向けた検討	松代文化施設等管理事務所	
	完了	MK9	史跡松代城跡保存整備調査研究事業	H25	市単		事業完了	文化財課	
	完了	MK10	松代地域耐震性貯水槽整備事業	R元	市単		事業完了	消防局総務課	
	継続	MK11	旧松代駅舎保存活用事業	H25 R4	市単		▶ 地元、関係各課との協議	交通政策課	
	継続	MK12	松代城跡東側駐車場整備事業	H25 R4	市単		▶ 松代城跡整備の進捗にあわせ、計画を立てる	観光振興課	
	継続	MK13	北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業	H25 R4	市単		▶ 測量設計業務、道路築造工事等	交通政策課	
	継続	MK14	史跡大室古墳群保存整備事業	H26 ~	国文	50%	▶ 古墳1基の実施設計及び他1基の保存修理工事	文化財課	
	完了	MK15	史跡大室古墳群アクセス道路整備調査検討事業	H25 H26	市単		事業完了	文化財課	
	継続	MK16	旧信濃川田駅保存活用事業	H25 R4	市単		▶ 地元、関係各課との協議	交通政策課	
	完了	MK17	松代城下町歴史的建造物・庭園調査事業	H22 H26	都再	40%	事業完了	文化財課	
	継続	MK18	松代歴史文化の発信・誘客事業	H22 R4	市単		▶ まち歩き推進事業等を行う「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」に対し、観光地化に向けた自主的な活動を支援するために補助金を交付する。	観光振興課	
	完了	MK19	県宝大英寺本堂保存修理事業	H26 H30	県文・街環		事業完了	文化財課	
	継続	MK20	川田宿PR活用事業	H26 R4	市単		▶ 川田宿ガイドの会によるガイド活動	都市政策課	
	継続	MK21	史跡松代城跡保存整備事業	H27 R4	市単・国文		▶ 外周道路整備工事、復元木橋基本設計他	文化財課	10
	完了	MK22	県宝長国寺開山堂保存修理事業	H27 H29	県文	50%	事業完了	文化財課	
	完了	MK23	県宝林正寺本堂保存修理事業	H27 H30	県文	50%	事業完了	文化財課	
	継続	MK24	大室古墳群アクセス道路整備事業	H28 R4	市単		▶ 地権者、関係機関との協議調整	文化財課	
	完了	MK25	日本文化体験プログラム開発事業(松代地域)	H30 R元	国際観光	50%	事業完了	文化財課	
	完了	MK26	景観重要建造物修理助成事業(松代地域)	H30 R元	街環	50%	事業完了	都市政策課	
	継続	MK27	真田信之霊屋保存修理事業	R元 R4	国文	80%	▶ 保存修理工事費の助成	文化財課	
	完了	MK28	真田信重霊屋防災施設整備事業	R元	国文	55%	事業完了	文化財課	
	新規	MK29	松代町文化財美観向上推進事業	R2 R4	文資	65%	▶ 長明寺保存修理費の支援	文化財課	

地区	区分	番号	事業名	事業 期間	支援 事業	国・県等 補助率 (%)	今年度の事業内容	担当課	ページ
鬼無里	継続	K1	彫工北村喜代松制作の屋台等保存・公開活用事業	H25 R4	市単・国際観光	国際観光: 50%	▶ 屋台の修理費助成	博物館	11
	継続	K2	鬼無里地域の伝統的祭礼等PR事業	H25 R4	コミュ・市単		▶ 鬼無里観光振興会によりHPで白鬚神社春祭りや諏訪神社御柱大祭の情報を発信	都市政策課	
	完了	K3	松巖寺観音堂保存修理事業	H25 H26	市単		事業完了	文化財課	
	完了	K4	松巖寺経蔵保存修理事業	H28 H29	県交付金	50%	事業完了	文化財課	

凡 例



完了した事業(26事業)
 今年度で完了見込みの事業(5事業)
 継続事業(23事業)
 新規事業(3事業)

市単
 街環
 国文
 都再
 県文
 県交付金
 国際観光
 文資

市単独事業
 街なみ環境整備総合交付金
 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国宝重要文化財等保存整備費補助金)
 都市再生整備計画事業
 県指定等文化財補助事業
 合併特例交付金等
 歴史的風致活用国際観光支援事業
 文化資源活用事業費補助金

N 3 伝統芸能継承事業

目 的	次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指し、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加につなげる。
事業期間	平成28年度～令和4年度
支援事業名	市単独事業
事業概要	祖先の優れた文化活動の所産であり、長い年月の間に大切に守られてきた郷土の伝統芸能を保存・継承するため、その技術を後世に継承する団体に対し、用具の補助を行う。各団体間の交流や子ども達の参加を促すイベントの開催、活動団体の情報発信などを行う。

令和2年度事業内容

1 伝統芸能継承事業補助金

補助対象 伝統芸能の継承・育成に資する事業

補助率 2/3（上限10万円）

予算額 3,000千円（応募35団体、内定35団体）

2 第4回ながの獅子舞フェスティバル

開催日 令和2年5月3日（日）→（延期）9月19日（土）

場所 善光寺表参道（中央通り）、長野駅善光寺口駅前広場 8会場

内容 各団体による獅子舞の披露、善光寺平神楽囃子保存会による一斉演舞、獅子舞体験コーナー

参加団体 79団体→（延期による再募集）46団体、約700名

3 伝統芸能子どもフェスティバル

開催日 令和2年10月24日（土）、25日（日）

場所 長野市芸術館

内容 こどもたちによる箏、三味線、日本舞踊などのステージ発表
箏、三味線、日本舞踊、生け花、茶道、竹細工などの体験ブース
箏、三味線、日本舞踊、大正琴による合同ステージ発表

参加団体 16団体。合同ステージ発表20名（7/6現在）



ながの獅子舞フェスティバル写真コンテスト
最優秀作品 「晴れ舞台の熱演」



伝統芸能子どもフェスティバル
合同ステージ発表

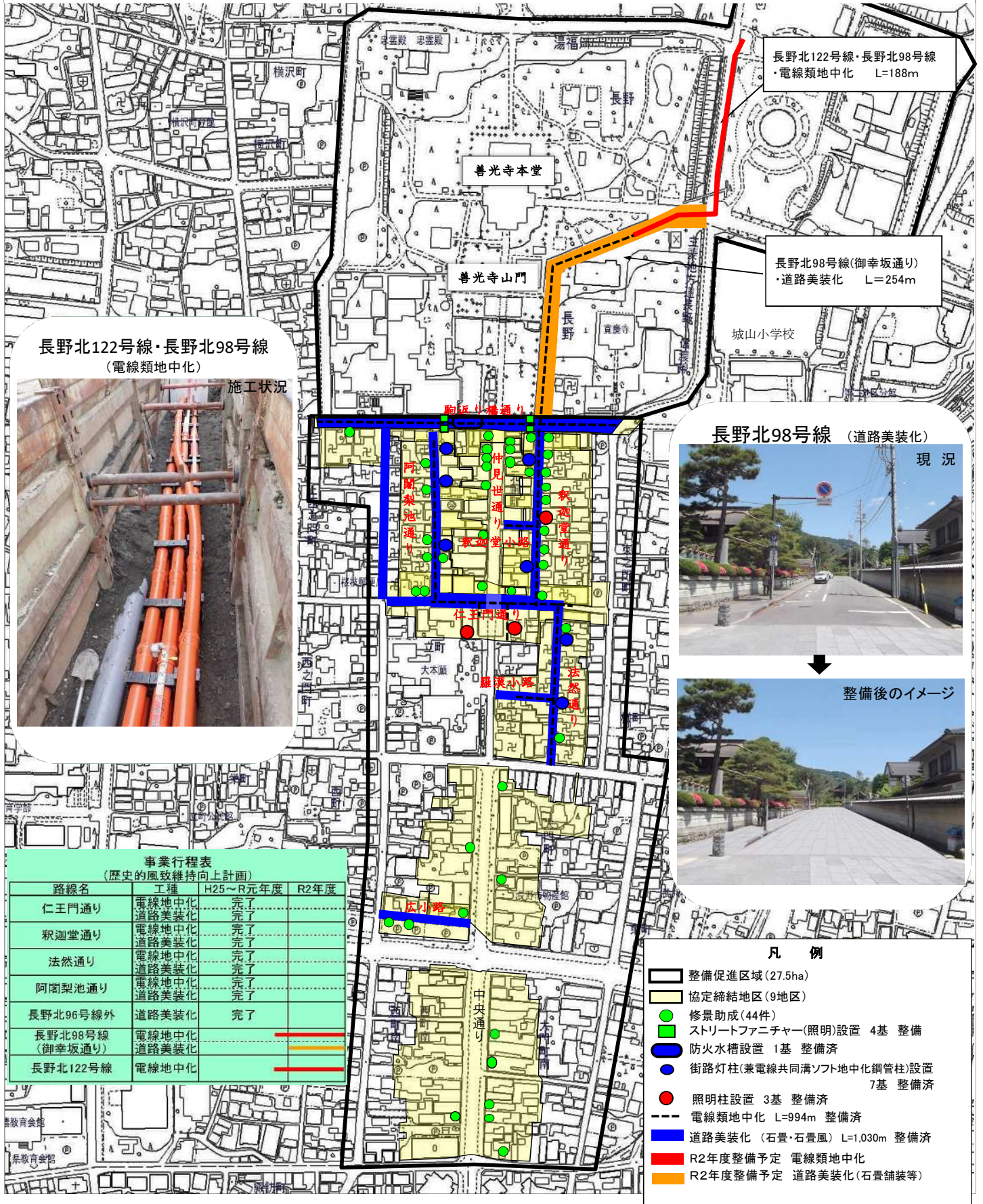
ZT1 善光寺周辺地域道路美装化事業／ZT2 善光寺周辺地域電線類地中化事業

目的 善光寺門前の歴史的景観に調和した良好な景観形成を図るため、街づくり協定の締結による道路及び住環境の整備等を実施

事業期間 平成17年度～令和2年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）

事業概要 長野北98号線道路美装化工事、長野北98号線・長野北122号線電線類地中化工事



長野北122号線・長野北98号線
・電線類地中化 L=188m

長野北98号線(御幸坂通り)
・道路美装化 L=254m



事業行程表
(歴史的風致維持向上計画)

路線名	工種	H25～R元年度	R2年度
仁王門通り	電線地中化 道路美装化	完了	
釈迦堂通り	電線地中化 道路美装化	完了	
法然通り	電線地中化 道路美装化	完了	
阿闍梨池通り	電線地中化 道路美装化	完了	
長野北96号線外	道路美装化	完了	
長野北98号線 (御幸坂通り)	電線地中化 道路美装化		
長野北122号線	電線地中化		

- 凡例**
- 整備促進区域 (27.5ha)
 - 協定締結地区 (9地区)
 - 修景助成 (44件)
 - ストリートファニチャー(照明)設置 4基 整備
 - 防火水槽設置 1基 整備済
 - 街路灯柱(兼電線共同溝ソフト地中化鋼管柱)設置 7基 整備済
 - 照明柱設置 3基 整備済
 - 電線類地中化 L=994m 整備済
 - 道路美装化 (石畳・石畳風) L=1,030m 整備済
 - R2年度整備予定 電線類地中化
 - R2年度整備予定 道路美装化(石畳舗装等)

Z T 9 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業

目的	戸隠中社及び宝光社門前に広がる宿坊や民家の歴史的建造物の眺望景観を向上させるとともに、歴史的建造物と道路が一体となった景観形成を図る。
事業期間	平成30年度～令和4年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
事業概要	戸隠中社・宝光社地区門前の歴史的まちなみが広がる一部の路線について、道路美装化、電柱電線類移設及び歩道整備等を実施する。
R2年度事業	戸隠宝光社地区の戸隠北58号線（横大門通り）の道路美装化（L=186m）整備を実施する。

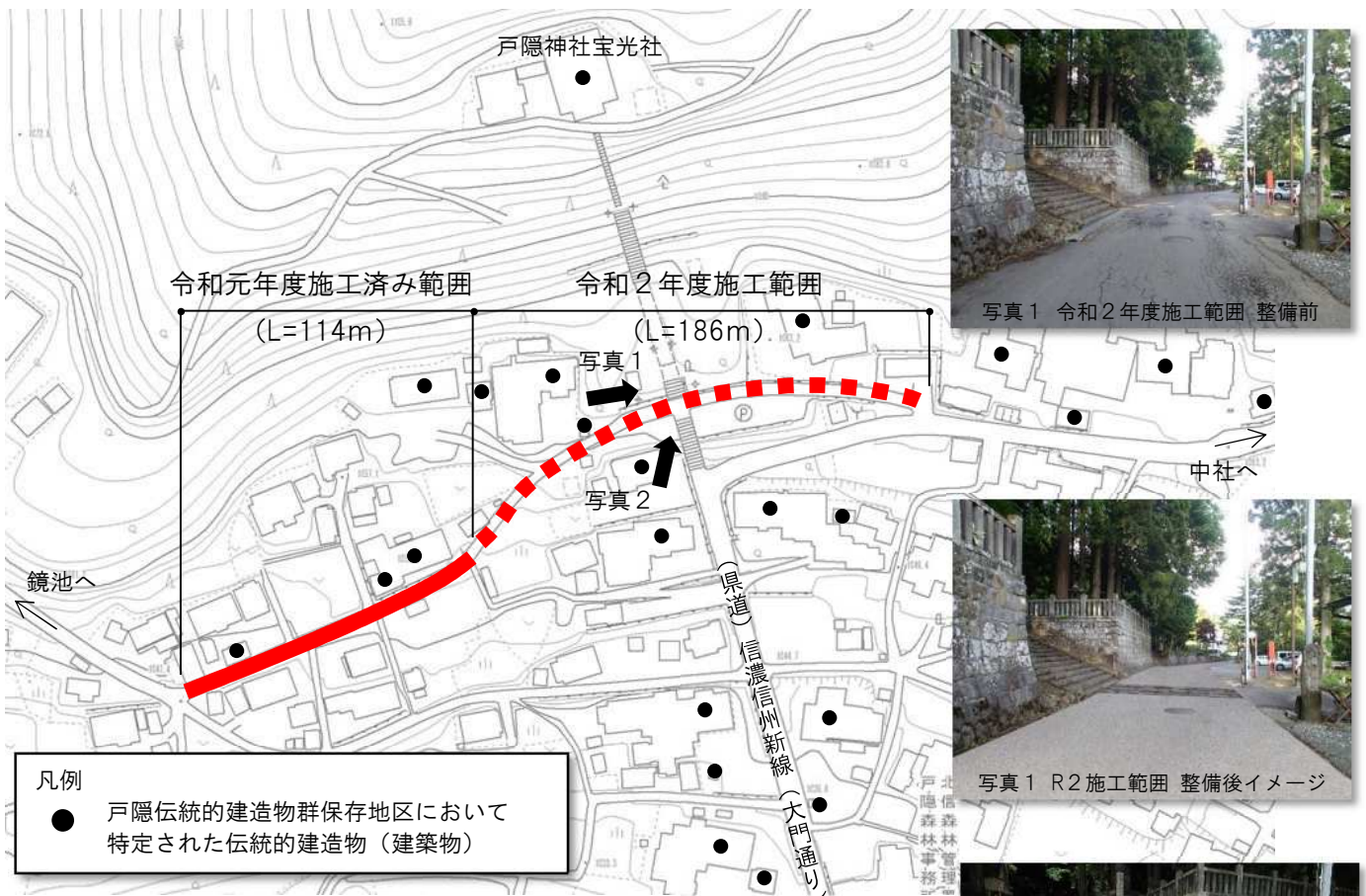


写真1 令和2年度施工範囲 整備前



写真1 R2施工範囲 整備後イメージ



写真2 R2施工範囲 石畳施工中

■路面仕上げコンセプト

- 1 戸隠伝統的建造物群保存地区では昭和30年代に建てられたものを「伝統的建造物」としているため、その時代の町並みに調和した仕上げとする。
→ 古写真から石混じりの雰囲気を出した仕上げを目指す。
- 2 冬季の凍み上がり等の影響に配慮し、路盤の入れ替えを行う。
- 3 施工箇所は、まちづくり協議会から提案のあった「来訪者に歩いて欲しいルート（案）」上で、伝統的建造物が多く残る市道を優先する。
- 4 拡幅等はせず、現道のみ的美装化を行う。



宝光社大門通り（昭和初期撮影・極意家所蔵）



中社大門通り（昭和初期撮影・極意家所蔵）

Z T 18 城山公園再整備事業

目 的 園内に立地する県立信濃美術館の全面改築に合わせ、隣接する城山公園噴水広場を美術館と共通のコンセプトにより一体的に整備するとともに、年間 700 万人が訪れる善光寺からの観光客を誘う市道について、無電線化及び美装化による高質な歩行空間として整備し、長野の豊かな自然と歴史、都市機能が一体となった賑わいの創出と地域の活性化を図るもの。併せて、災害時の拠点となる広域避難場所としての機能拡充を図る。

事業年度 平成 29 年度～令和 2 年度

支援事業名 都市再生整備事業

事業概要 【公園整備】○規模：公園整備 面積 1.3ha
○内容：噴水、広場、園路、修景施設、雨水貯留施設
【道路整備】○規模：市道整備 ○内容：交差点改良 1 箇所ほか

新しい信濃美術館と噴水広場【公園整備】



信濃美術館と一体的に「芸術」と「文化」をテーマとした新たな交流ゾーン

交差点の改良【道路整備】



歩道橋撤去前



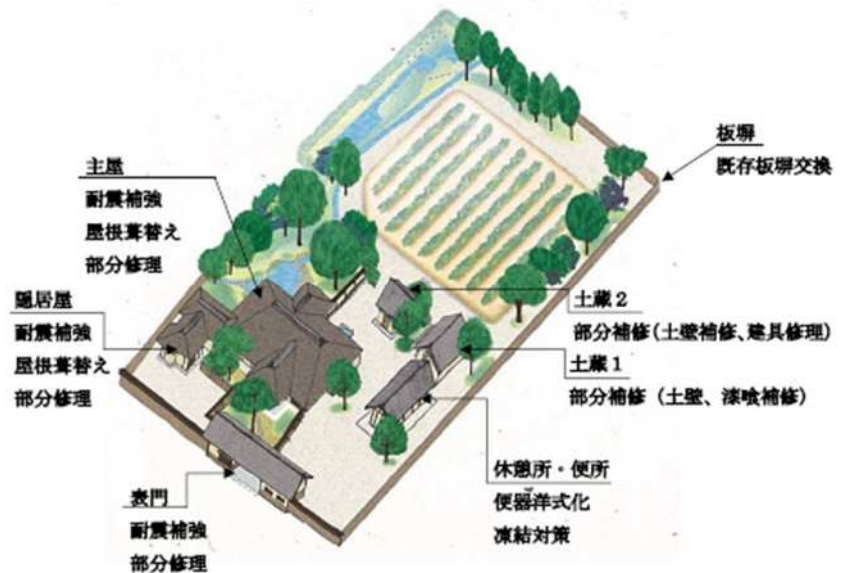
歩道橋撤去後

MK 6 旧横田家住宅保存整備

目的 (事業概要)	茅葺屋根の摩耗・劣化が進行し、壁や土間、建具等にも部分的に破損が認められることから、屋根の葺き替えをはじめとする破損個所の保存修理を行う。また、公開施設として不特定多数の来訪者が見込まれるため、耐震補強工事・環境整備工事を行う。
事業期間	平成30年度～令和2年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、県文化財保護事業補助金
文化財概要	昭和61年国重要文化財指定 主な建物：主屋、隠居屋、表門、土蔵2棟

(1) 令和2年度事業概要

- ①保存修理工事（主屋、隠居屋、表門、土蔵2棟）
- ②板塀修理工事
- ③トイレ棟改修工事（トイレ洋式化、ベビーシート設置等）
- ④機械設備工事（エアコン設置）



旧横田家住宅工事概要図

(2) 整備状況



屋根工事 葺き替え状況（主屋）



耐震補強工事（主屋）

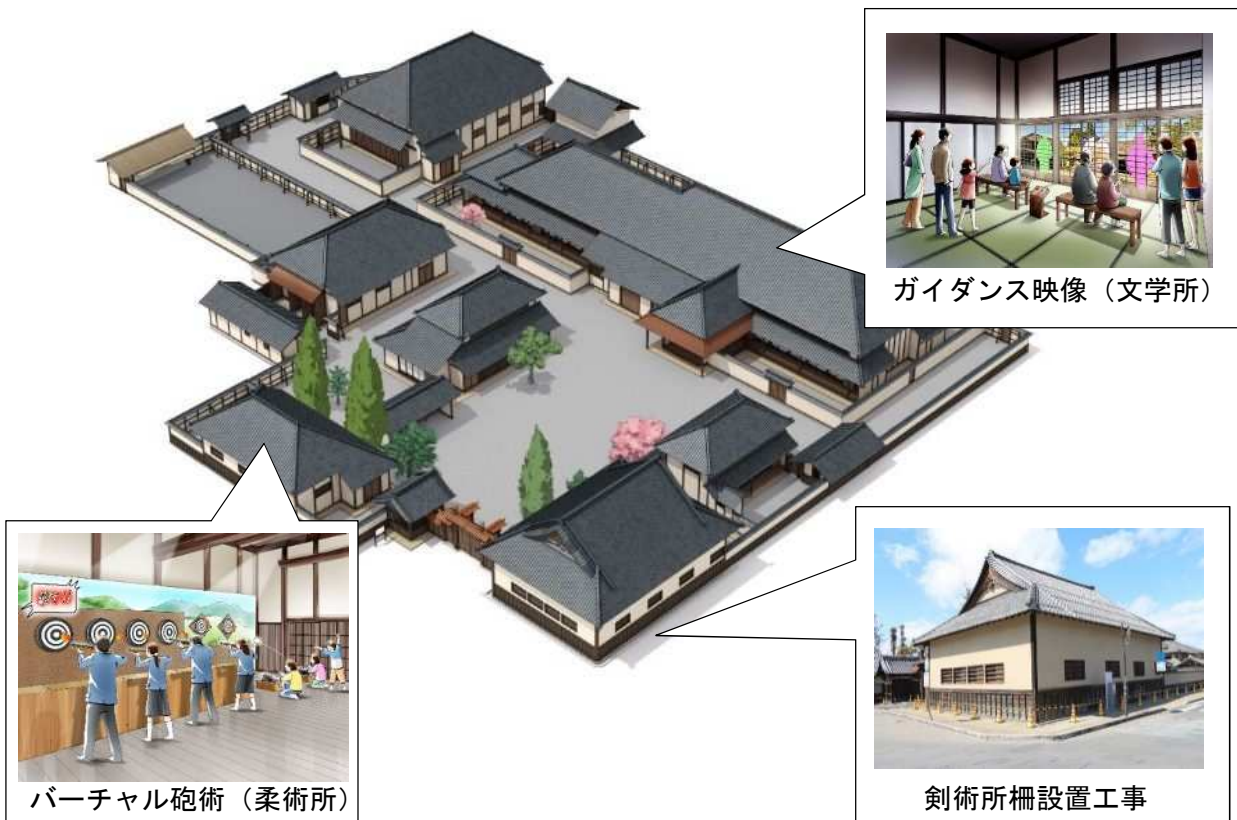
MK 7 旧文武学校保存整備事業

目的 (事業概要)	史跡旧文武学校は、松代城下町の歴史を伝える重要拠点であるが、経年による老朽化が著しいため、耐震補強を含めた保存修理を行う。また、生涯学習や観光の拠点として、積極的な利活用を促進するための環境整備を行う。
事業年度	平成23年度～令和2年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用整備費補助金、県文化財保護事業補助金、歴史的風致活用国際観光支援事業補助金、文化財多言語解説整備事業補助金
文化財概要	昭和28年3月国史跡指定。主な建物：文学所、文庫蔵、槍術所、弓術所、柔術所、剣術所、東序、西序、番所、供待など

< 令和2年度事業概要 >

- ①修理報告書作成業務委託
- ②剣術所柵設置工事
- ③展示整備業務委託（多言語対応・先進的技術の活用など）

令和元年度	3月 11日	文武学校弓術所外保存修理工事完了
令和2年度	7月 末頃	展示設備現場設置、柵設置工事完了
	8月 上旬～ 末頃	展示設備現場調整 文武学校展示整備完了
	9月 上旬 中旬	公開準備（運営スタッフの配置・感染症対策等の確認） 関係者向け内覧会
	10月 1日	リニューアルオープン 【同時開催】真田宝物館特別展「松代藩文武学校」(～12/21) ※記念講演、ワークショップ等開催予定

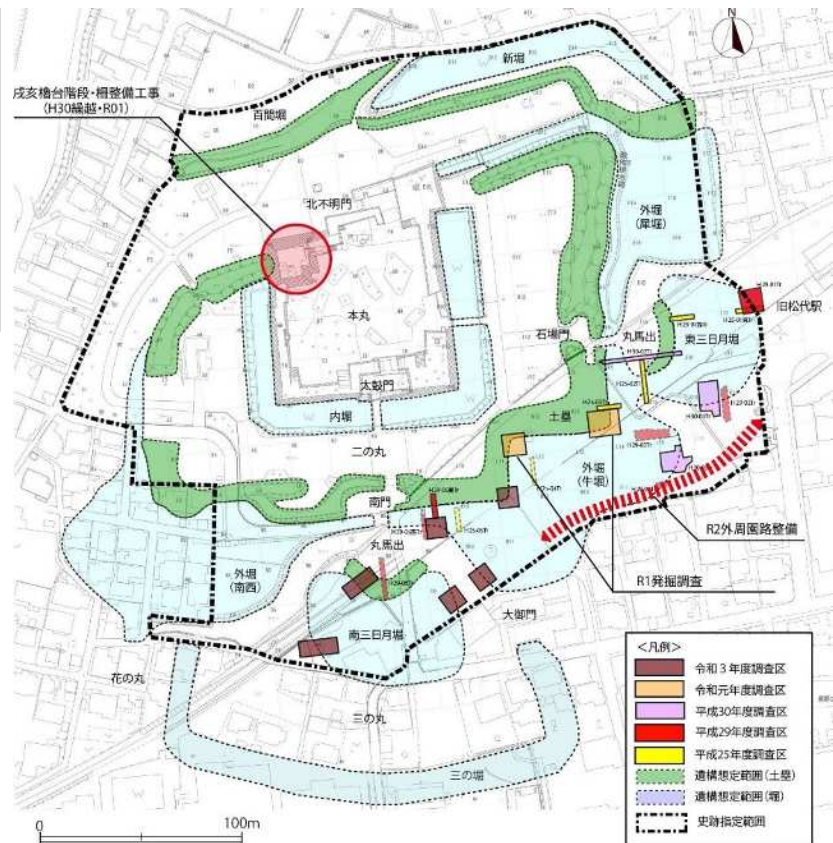


MK21 史跡松代城跡保存整備事業

目的 (事業概要)	城郭として本来の形状を取り戻し、松代地区の生涯学習や観光の中核拠点として利活用を図るため、旧城郭の公有地化と保存整備を進める。
事業期間	平成27年度～令和4年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金ほか
文化財概要	永禄3年(1560)頃に築造され、明治の廃城まで存続した北信濃を代表する城郭。昭和56年4月国史跡指定。平成27年10月追加指定。8.2ha。

(1) 令和2年度事業概要

主な事業項目	
<ul style="list-style-type: none"> 史料調査(文献・絵図等) 外周園路整備(粗造成) 復元木橋・公開設備の設計 整備専門家会議の開催 	など



(2) 事業進捗状況



二の丸土塁・外堀遺構の発掘調査



櫓台階段・柵の再整備

K 1 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業

目 的	市有形文化財（工芸品）である「彫工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの龍や唐獅子、牡丹など優れた技術を積極的に公開活用することで、市民や来訪者に対する歴史や文化の理解を深める。
事業期間	平成25年度～令和4年度
支援事業名	市単独事業
事業概要	鬼無里神社の春の例大祭において巡行している、鬼無里神社屋台の損傷箇所 の修理に対し助成を行う。

- 1 制作年代 安政4年（1857）
- 2 修理履歴 平成6年（1994）に車輪の緩み直しや桁等の木部の取り替え、屋根のカラー鉄板を銅板に葺き替るなどした。

3 今回の修理にいたる経過

例年5月3日の鬼無里神社春の例大祭において、町区内を屋台巡行しているが、近年、屋台の揺れが大きいことなどから、このまま屋台巡行を続けていけるのか、心配する声が上がった。

平成30年（2018）11月に鬼無里神社総代長、副総代長たちとともに、鬼無里ふるさと資料館で屋台の現状を調査

平成31年（2019）2月に鬼無里神社総代長、副総代長をはじめ、世話人会へ調査成果の報告及び修理方法の提案

4 令和2年度の修理内容

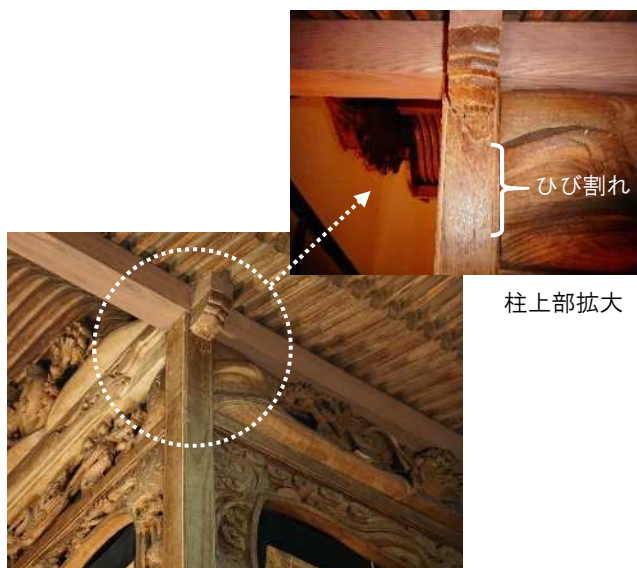
- ・柱のひび割れ部分をステンレスボルトにて締め直し、埋め木をして補修する。
- ・屋根の銅板を撤去し、柿渋塗り和紙葺きに復原する。



北村喜代松制作の鬼無里神社屋台



鬼無里神社春の祭礼における屋台巡行



現況 後方側柱上部



現況 屋根銅板葺き (t=0.3mm)